

水難を防ぐために

夏の行楽期は、海や川に出掛ける人が多くなり海水浴や川遊び、水上オートバイによる水難の発生が予想されます。水難を防ぐために、次の点に注意しましょう。

指定遊泳区域内で泳ぎましょう。

指定遊泳区域以外の海域は、急な深みなど多くの危険が潜んでいます。

潮が沖方向に流れる離岸流もあるので注意しましょう。

子供から目を離さないようにしましょう。

波の力で倒れたり、沖に流される危険があります。

保護者の方は、水辺で遊ぶ子供から目を離さず、近くにいるようにしましょう。

飲酒後は泳がないようにしましょう。

体調不良やお酒を飲んだ後は、呼吸が乱れやすく、溺れる危険があるので遊泳は控えましょう。

ライフジャケットを着用しましょう。

釣りをするときには、高潮時の防波堤や滑りやすい岩場、流れが速い岸边などには近づかず、ライフジャケットを必ず着用しましょう。

水上オートバイで遊泳区域に入らない。

水上オートバイに乗るときには、ライフジャケットを着用し、遊泳区域に入らないようにしましょう。